

1998 年度第 1 回運営委員会議事録

日時: 1998 年 3 月 26 日

場所: 近畿大学原子力研究所会議室(春の年会会場)

参加者: 平川(委員長), 成田, 沢村, 秋本, 工藤, 小林, 青木, 岡嶋, 丸山, 三田, 橋本, 北田, 伊藤, 岩崎, (阪大)竹田

(1)NSE への投稿方法について

NSE のアジア担当の editor から, 炉物理部会(仁科先生経由)への, NSE 投稿方法の確認 (or 周知徹底)に関する手紙が紹介された。議論の後, この手紙に対する部会の対応として, 積極的な対応は必要ではなく, 総会で報告する程度とすることとした。

(2)今後の部会セッションについて

次回大会の部会セッションの提案締め切りが 5/8 であることが報告された。その後の議論の後, 下記の 2 件を総会に提案することとした。

- 今後の炉物理の研究テーマの提案
- 今後の臨界実験装置の果たすべき役割

(3)核熱水力安定性に関する研究専門委員会の提案

(阪大)竹田先生より, 上記委員会を熱流動部会と共同で学会に提案する件が, 提案された。この件について, 議論した結果, 支出を伴う場合には報告書を作成し部会に報告することを条件に, 総会に諮ることとした。

(4)夏期セミナーについて

1998.7.29-31 に横浜市内で開催予定であることが報告された。詳しくは、総会議事録を参照のこと。

(5)懇親会の開催について

3/27 に近畿大のレストランにて部会懇親会の第1回を開くことが報告された。

(6)次回運営委員会について

夏期セミナー会場で開催することが確認された。

以上